

結核に関する特定感染症予防指針について ～目標の評価と設定～

具体的な目標の達成状況について

○成果目標について、

「罹患率」は、順調に低下し、目標値(15.0以下)に到達。(平成27年:14.4)

「肺結核中再治療の割合」は、目標値(7%以下)の水準を維持。(平成27年:6.0%)

○事業目標について、

「DOTS実施率」は、目標値(95%以上)に達していない。(平成25年:87.5%)

「肺結核 喀痰塗抹陽性初回治療者の治療失敗・脱落率」は、目標値(5%以下)の水準を維持。

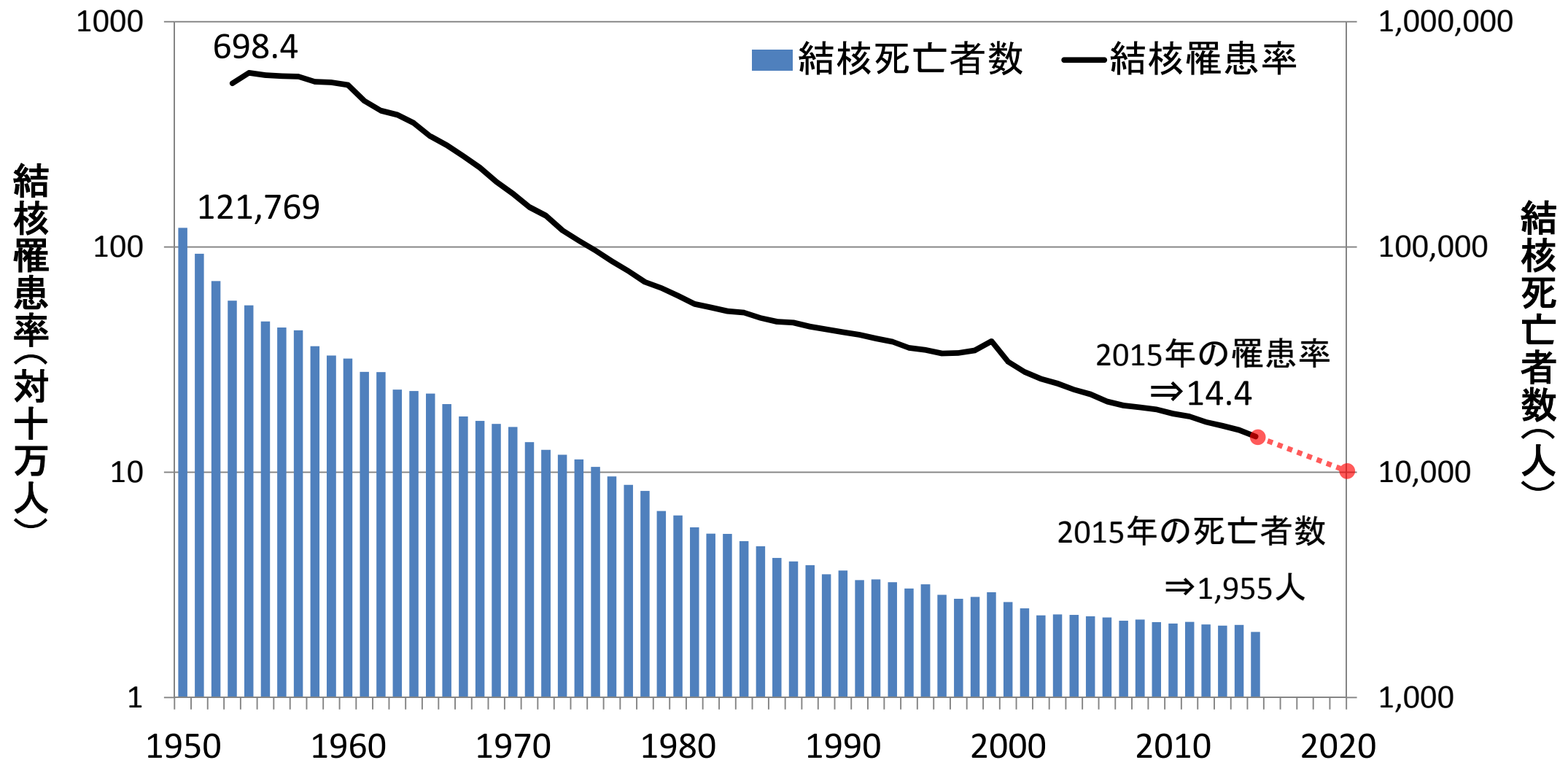
「LTBI治療開始者のうち治療完了率」は、目標値(85%以上)に達していない。(平成26年:82.8%)

平成23年に策定した現行指針において設定した平成27年目標値は、平成21年の数値を勘案した。

	指針における 目標項目	平成21年 (平成21年 登録)	平成22年 (平成22年 登録)	平成23年 (平成23年 登録)	平成24年 (平成24年 登録)	平成25年 (平成25年 登録)	平成26年 (平成26年 登録)	平成27年 (平成27年 登録)		目標値 平成27(2015)年 (平成27年登録)
成果目標	人口10万人対罹患率	19.0	18.2 (▲4.2%)	17.7 (▲2.7%)	16.7 (▲5.6%)	16.1 (▲3.6%)	15.4 (▲4.3%)	14.4 (▲6.5%)	→	15以下
	肺結核中再治療患者の割合	7.8%	8.0%	7.7%	6.7%	6.3%	6.4%	6.0%	→	7%以下
事業目標	全結核患者に対する直接服薬確認治療率(DOTS実施率)	—	—	—	83.2%	87.5%	—	—	→	95%以上
	肺結核喀痰塗抹陽性初回治療者の治療失敗・脱落率 (参考値:肺結核全体)	4.6% (7.9%)	3.6% (6.3%)	4.0% (6.7%)	4.4% (7.2%)	5.0% (7.3%)	4.4% (6.7%)	—	→	5%以下
	潜在性結核感染症治療開始者のうち、治療を完了した割合 (結核研究所試算)	83.1%	83.2%	82.2%	82.5%	80.7%	82.8%	—	→	85%以上

日本の結核罹患率と結核死亡者数の推移

平成26年改定版ストップ結核ジャパンアクションプランにおいて、2020年までに罹患率10.0以下となることを目指すこととした。



目標の改正(案)

	指針における 目標項目	H25	H26	H27	H27年 目標値	改正案の考え方		指針における 目標項目(案)	H32年 (2020年) 目標値
成果目標	人口10万人対 罹患率	16.1	15.4	14.4	15以下	○平成26年改定版ストップ結核ジャパンアクションプランを踏まえ、設定してはどうか。	→	人口10万人対り患率	10以下
	肺結核中 再治療患者 の割合	6.3%	6.4%	6.0%	7%以下	○再治療患者には、①再感染して発症した者、②適切な治療をしたが再発した者、③治療が不十分で再発した者が含まれ、減らすべき③の対象者を区別して、数値を把握することは困難である。 ○引き続きモニタリングは行うが、本項目は成果目標から、落としてはどうか。	→	—	—
事業目標	全結核患者に対する 直接服薬確認治療 率(DOTS実施率)	87.5%	—	—	95%以上	○LTBIの治療の推進は、将来の結核患者を減少させる上で重要であることから目標に追加してはどうか。 ※H25の直接服薬確認治療率 全結核患者及び潜在性結核感染症の者:84.8% 潜在性結核感染症の者:76.4%	→	全結核患者及び潜在性 結核感染症の者に対する 直接服薬確認治療率	95%以上
								全結核	95%以上
								潜在性結核感染症	95%以上
	肺結核喀痰塗抹陽 性初回治療者の治 療失敗・脱落率 (参考値:肺結核全体)	5.0% (7.3%)	4.4% (6.7%)	—	5%以下	○肺結核喀痰塗抹陽性初回治療者については、目標値を達成したところ。 ○入院しない患者(喀痰塗抹陰性等)の初期治療が重要であることから、目標対象を肺結核患者全体に拡大してはどうか。	→	肺結核患者の治療失敗・ 脱落率	5%以下
	潜在性結核感染症 治療開始者のうち、 治療を完了した割合	80.7%	82.8%	—	85%以上	○目標値を達成しておらず、今後も同水準の目標としてはどうか。	→	潜在性結核感染症治療 開始者のうち、治療を完 了した割合	85%以上

【参考】目標の改正(案)の定義

目標年		平成32年(2020年)までに(平成32年登録)				
		成果目標	事業目標			
指標	BCG 接種率	罹患率	DOTS実施率		治療失敗・脱落 率	LTBI治療完了率
			全結核患者	LTBIの者		
目標値	95%以上	10以下	95%以上	95%以上	5%以下	85%以上
エリア	市町村、 都道府県 等、国	保健所、 都道府県等、 国	保健所、 都道府県等、 国	保健所、 都道府県等、 国	保健所、 都道府県等、 国	保健所、 都道府県等、 国
分母	定期接種対 象者数	対象年の自 治体人口	対象年の新登録活動 性全結核患者数(転入 者を含む。)(治療開始 前及び治療開始1カ月 未満に死亡した者並び に転出者を除く。)	対象年の新登録潜在性 結核感染症の者の数 (転入者を含む。)(治療 開始前及び治療開始1 カ月未満に死亡した者 並びに転出者を除く。)	対象年の新登録活 動性肺結核患者数	対象年の新登録潜在性結 核感染症の者のうち治療 を開始した者の数(登録し たが治療を開始しなかつ た者は除く。)
分子	定期接種者 数	対象年の新 登録活動性 全結核患者 数	分母のうちDOTSを実施した者(準完全実施を含 む。)の数		分母のうち登録翌 年末の時点で治療 失敗又は治療脱落 の者	分母のうち治療を完了し た者